

2023年度 日本工学院専門学校											
ダンスパフォーマンス科											
JAZZ 1											
対象	1年次	開講期	前期	区分	必修	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	EKKO/ikumi/Mayu Omoshita/菜花			実務 経験	有	職種	プロダンサー				
担当教員紹介											
<p>【EKKO】 浜崎あゆみ、TRF、m.c.A.T、安室奈美恵、鈴木亜美、篠原涼子、T.M.Revolution、SMAP、中島美嘉等のバックアップダンサーを務め、振付師としてFolder、FOLDER5、鈴木亜美、DREAM、白石蔵之介の作品を手がける。</p>											
授業概要											
<p>この科目ではJAZZダンスを修得する上で必要となる、正しいエクササイズ、ストレッチ方法を学び自分の体の作りや可動域の理解(可動域を広げる適切なストレッチを行うため)します。その上でJAZZダンスに関する基本的なテクニックの修得を行います。修得したテクニックを使いクラシックダンスからのアプローチ、ポピュラーミュージックの中でのJAZZ表現など様々な音楽の中で自己を表現をする技術を修得する事を目的とします。</p>											
到達目標											
<p>講義を通じて就職活動、オーディション合格に必要な自己PR術を習得する。正しい履歴書の作成方法を学ぶ。社会人として必要な積極性や協調性を講義内のディスカッションや課題研究を通して学ぶ。</p>											
授業方法											
<p>この科目では毎回エクササイズ、ストレッチによる基礎体力作り、クロスフロアを中心とした基本技術練習を行います。そのうえで振付けによるコンビネーションや表現練習を細かく指導していきます。</p>											
成績評価方法											
試験・課題	30%	試験と課題を総合的に評価する									
レポート	40%	授業内容の理解度を確認するために実施する									
成果発表	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する									
平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
<p>前回レッスンの動き・ステップ・振り付けを自主練習して実習に臨む事。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。</p>											
教科書教材											
適時レジュメ・資料を配布する											
回数	授業計画										
第1回	EKKO先生のストレッチ、アイソレーションを理解する										
第2回	EKKO先生のクロスフロアを理解する										
第3回	EKKO先生のクロスフロアと表現力を育てる演習										
第4回	ikumi先生のストレッチ、アイソレーションを理解する										
第5回	ikumi先生のクロスフロアを理解する										

2023年度 日本工学院専門学校	
ダンスパフォーマンス科	
JAZZ 1	
第6回	ikumi先生のクロスフロアと表現力を育てる演習
第7回	Mayu Omoshita先生のストレッチ、アイソレーションを理解す